

3月迄に御献金・御献品頂いた方々

市沢みどり様 津守哲郎様 田代清子様 池本久子様 熱海弘子様 重永由美子様
 中村彰様 田中智子様 阿佐部伸一様 渡邊聖士様 キャンディ様 鹿兒島孝友様
 田上こずえ様 内川豊治様 居石雅子様 南恵子様 田口大輔様
 Talks on the planet様 カトリック呼子教会様 カトリック鳥栖教会様

いまり法律事務所 坪 悠樹様 山口修法律事務所 山口修様
 武雄法律事務所 大和幸四郎様 団野総合法律事務所 団野克己様

肥前精神医療センター 杠岳文様 吉森智香子様 武藤岳夫様
 カウンセリングスペースひなた猫 中島薫様

佐賀 DARC にご支援して頂きまして
 心から感謝致します

4月 活動予定

9. さがセレニティークリニック開所式
 5. 19 保護観察所コアプログラム

毎週木曜日
 肥前精神医療センター
 DARC ミーティング

特定非営利活動法人

佐賀ダルク

〒840-0012

佐賀県佐賀市北川副町大字光法 1648 番地

TEL.FAX/0952-28-0121

E-mail.saga-darc@asahinet.jp

佐賀 DARC のホームページ, Facebook
 開設しました。今後イベント情報、ブ
 ログ、仲間のメッセージ等を掲載して
 いく予定です。ぜひご覧になってくだ
 さい。

http://
 saga-darc.com

https://www.
 facebook.com/
 saga.darc



佐賀 DARC より献金・献品御協力をお願い

佐賀 DARC をいつもご支援くださり、ありがとうございます。
 苦しんでいる依存者に回復のチャンスと場を提供していくため皆様の資金的な御支援が必要です。
 御支援・御協力を何卒宜しくお願い致します。

郵便振替
 口座番号 01750-9-123470
 加入者名 佐賀ダルクを支援する会

※原則として、郵便局で受け取る振込金受領票の写しを以て領収書に代えさせて頂きます。
 ※発送作業簡略化の為、郵便振替用紙は全員の方に同封させて頂いております。
 入寮施設での食料(コメ・調味料・油・コーヒー・砂糖・)日用品(洗剤・タオル・シャンプー、リンス・
 石鹸)の献品も引き続き募っておりますので何卒宜しくお願い致します。

皆様の温かい御支援をお待ちしています。



桜の花が少しずつ咲き始めて、ミーティングの行き帰りに目にする風景に、仲間が
 季節の移り変わりを感じとれる様になっていることに回復していく姿を見せてもらっ
 ています。

現在 9 名の仲間が入所中で、1 名は就労へと移行し、仕事後の DARC で先行く仲間の
 メッセージと希望を他の仲間へ伝えてくれています、まだ DARC へ来たばかりの仲間
 に、少し前にきた仲間がサポートをし緊張感のたかかった仲間が笑顔を取り戻して
 いく姿に、DARC らしさ仲間力の素晴らしさを見せてもらっています。

今年度も残りわずかとなりましたが、11 月に始まった生活訓練事業所の運営に日々
 学ぶことばかりです、助成金や NPO 法人の報告書の作成と書類に追われることも増え
 たなか、職員の配置が増えたことに助けられています。

忙しいと毎日追われているような気にもなりますが、多くの事を与えてもらい関係
 機関との連携も密になっていること、DARC の中で行っているプログラムが充実して
 きていることなど、数年前とは比べ物にならないことには、一人では出来なかったこと
 与えられていることに感謝しています。

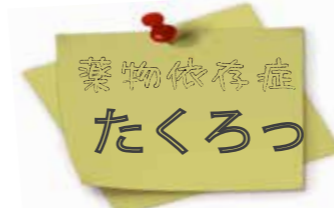
来年度に向けても、多くの事が動き出しており、4 月には依存症専門の「さがセレ
 ニティークリニック」が開所しクリニックデイケアでも DARC のプログラムを行うよう
 になります、別紙で開所式の案内を同封していますので是非足をお運びください。

入所施設が手狭になったこともあり、グループホームの開設を目指し、新たな入寮
 物件を探していますが、なかなか物件を貸してもらえないことにあらためて依存症と
 して病気として理解してもらえないことの難しさとも直面しています。

物件を借りることが急務になっていますし、新たな住居の為の、家具や布団、電化
 製品なども探しています、回復の場所を提供し共に歩む DARC の活動を理解していただ
 き回復したいという依存症の仲間の支援をしていただけないでしょうか、勝手な願
 いになりますがどうかよろしくお願いします。

支えてくれる職員一同、共に活動していけるクリニック、これまでも支えていただ
 いている支援者の方々、多くの方に支えられながら、活動の幅も広がりを見せている
 佐賀 DARC 今後も多くの依存症で苦しむ仲間たちの回復の場として努力していく所存で
 す。

佐賀 DARC
 代表 松尾 周



みなさん、はじめまして。TAKUROCKです。僕は2月2日に名古屋からここ佐賀ダルクにやってきました。

何度か病院での入院生活も体験しましたが薬物を止めることができず、もう、自分ひとりの力ではどうすることもできなくなり、入寮を決意した次第です。

佐賀に来てからの毎日はとても充実しています。社会にいたときは家族にさえ、薬物依存症という病気を理解してはもらえず、身内に「薬物を遣っている人間を人とは思っていない」と言われとても傷ついたりもしました。自分を肯定する事もできず、死に場所を探すような毎日でした。

しかし、こちらに来てからは、仲間みんなが同じ境遇で育ち、同じ苦しみを味わってきた人たちです。互いを認め合い、受け入れることで、自分自身を愛する事ができるようになります。少しずつ、人としての心を取り戻して居るように思います。

薬物依存症は病気です。しかし治す事のできる病気です。僕はまだまだ死にたくないし、やりたい事もたくさんあります。

家族との関係を取り戻し、妻や娘や母を幸せにしたいです。そのためには薬物からの脱却、心身の回復が絶対条件です。

人生まだまだ折り返し地点！！
このタイミングで佐賀ダルクに繋がる事ができて僕は本当に幸せ者ですね（笑）

薬の無い生活は楽しいことがいっぱいあります。

温泉に食べ歩きにスポーツ、夏になったら海水浴にバーベキュー、そのどれもが新鮮で心から楽しめる今の自分を僕は少しずつ好きになってきています。

今どこに居るか？ではなくどこに向かおうとしているか。大切なのは現在地より目的地！どんなに高価で高性能のカーナビだって目的地をセットしなければ何の意味も持ちません。人生もそれに似ているなあ、と思う今日この頃でした。。

回復に向かう道のりはまだはじまったばかり。古い生き方に別れを告げて、ゆっくりと、自分の足で歩いていこうと思います。

名古屋で待っていてくれる家族、友人、ノエル（犬）
そしてなにより自分自身のために新しい生き方を身につけて帰



Drug Addiction Rehabilitation Center

薬物依存症
レオ

薬物依存症のレオです。

暖かくなってきましたね。

最近は季節の変わり目で生まれつきの花粉症が
発症して目と鼻が無性に痒いです。

この花粉症の症状も覚せい剤でごまかして今まで生きてきたのでさら
に欲しくなります。

まーとにかくどんな花粉症の薬より覚せい剤が一番効きましたよ！や
はり自分の考えではすいません！まったく覚せい剤が悪いものとは思
いません。

います。

むしろ必要でない人には必要ない物かもしれませんが、必要な人には必要な物である
と思ってます。

用法容量は守りましょう！その理由がどうであれとにかく自分が今まで生きてきて見
てきたものや感じたものの結果その答えに至っています。

最近メディアで野球のK選手の薬物の問題についてよく放送していますね。どっかの
専門家のコメンテーター達が無責任な御託をあーだこーだと並べて被告！被告！と
罵ってそれを見たミーハー達もその無責任な御託を鵜呑みにしてそこらでK選手を悪
人扱いする世の中、、、、、、悲しすぎですね。

逆にメディアで被告！被告！と罵ってK選手を悪人呼ばわりして世の中にぶちまけて
いるほうが醜い悪事であり罪があるという事に気づかないんですかね。

今まで頑張っって人々に与えるものを与えてきてきついなか生きてきたんだからもう後は
そっとしておいてやりなよって思いますよ。

このもどかしさを胸に抱えておもちゃのショットガンでテレビにいつもぶっ放してま
す！本当にこの国は残念だけれど何か大切なところで道を間違えたようですね。アー
メン。

とりあえず今日の晩飯は好み焼きです。佐賀ダルクのしきたり
は晩飯の時には必ずキャベツ盛りが出てきます！今日は好み焼
きなのでそのキャベツを上につっかけ食べてます。

自分はマヨラーなのでマヨネーズつけて食べます。

薬物依存症
のり

こんにちは。依存症のノリです。

佐賀で生活を始めて10か月くらい経ちました、研修が終わり、今は
職員をやらせてもらっています、自分の問題と向き合いながら働い
ていて正直しんどいなと思うことがよくあります。

自分は人との関わりが苦手で、あまり仲間とも話すほうではなく、いつも仲間に話し
かけてもらっていて、助かっています。

職員の間でも同じで、自分から話しかけたりすることはなかなかできないし、いつも
気を使わせてしまっています、今の仕事はちょっとずつですが慣れてきて、できるこ
とも増えてきましたが、生きずらさはかなりのもので、精神的に不安定になる事もよ
くあります。

それに加えて、不満が多かったり、時には、仲間と衝突したりと、問題が多くて、な
かなか自分の中の土台がしっかりとしないです。

逃げたくなることも正直ありますが、それはできないなと思い、踏ん張っています。

まあ、気長にプログラムやり続けていくしかないんだろうなと、感じているし、これ
からクリニックもでき、また職員も増えていくし、今よりもっと人間関係も仕事も、
大変になっていくだろうけど、あまり頑張りすぎないように、ぼちぼちやっていけた
らなと思います。

プライベートも少しずつ、充実させていって、楽しみながら、心にゆとりが持てるよう、
前に進んで行こうと思います。

なんだかんだで、少しずつですが、自分の中で、仕事や人間関係に対しての、考え方や、
行動に変化が出てきたなと、少しは褒められる所も、できてきたなと思います。

まとまりの悪い文ですが、とにかく楽しんで回復していこうと思います。

感謝の気持ちも忘れずに行きたいと思います



Drug Addiction Rehabilitation Center

薬物依存症
けんた

皆さん、こんにちは。薬物依存症のけんたです。

佐賀は3月にはいって少しずつ暖かくなってきましたが、日によっては寒くまだまだ手袋とダウンが手放せない日々が続いています。

仲間のバースデーミーティングに参加するため広島に行ってきました。



初めましての仲間や久々の再会があり、仲間の色々な話を聞く事ができていい経験になりました。

ミーティングの後に三重ダルクの仲間達とかき小屋に焼き牡蠣を食べに行きました。仲間のぶっ飛んだ昔話にみんなで爆笑し、みんなでわいわい楽しみながら美味しい牡蠣をいただくことができました。僕ともう1人の仲間以外はみんなお腹を下し熱を出しました。

僕はほとんど焼かずに生で食べてたんですが、これもウワサのハイパーパワーのおかげでしょうか。

2月は同じ九州の仲間が亡くなりました。

NAのミーティングで最後に会った時は、幻聴に悩まされてるとは言ってましたが、笑顔でハグしたのを憶えています。

突然の死で驚きましたが、そのなかでいろいろと気づき学ぶ事ができました。そして改めて依存症の病気の怖さを思い知りました。

3月4, 5, 6日は大分の由布院で行われたNA九州エリアのギャザリングに参加しました。初日の夜に行われた仲間のスピーカースタンドで、「親の死をシラフだから乗り越える事が出来た」とゆう話は今の僕にとってとても考え深い話でした。

傷が癒え少し楽になったと思います。

次の日は昼も夜も温泉三昧でした。佐賀メンバーで別府の泥湯に行ってきました。みんなで笑いふざけながらゆっくりと泥湯を堪能することができました。



由布院にある山下きよしの原画展にも行かせてもらいました。とてもすばらしく、いい経験になりました。

薬物依存症
カズミ

こんにちは、薬物依存症のかずみです。

厳しい寒さも過ぎ、ようやく春の風が訪れました。



佐賀 DARC の近くにある、サイクルロードは、もうじき桜の花で満開になります。2月も沢山のイベントがありました。

新しい仲間が入寮してきたことや、仲間の誕生日です。プログラムでは、武雄にある七彩温泉に連れて行ってもらったり、吉野ヶ里歴史公園に行かせてもらいました。



この公園は、弥生時代の遺跡にふれることのできる国の文化的資産だそうです。

他には、仲間のバースデーを祝いに広島へ片道5時間近くかけて連れて行ってもらいました。帰りには、広島港の中にある、かき小屋に食事に行きました。施設長を含む7人で食べて5人は、具合が悪くなりましたが、一番多く食べた僕ともう一人の仲間はなんとありませんでした。

3月に入ってすぐに、九州エリアのギャザリングで大分の由布院に参加しました。色々あったミーティングの中、LGBTQ ミーティングやスピーカースタンド、カウントダウンミーティングが印象に残っています。

去年のLGBTQ ミーティングの時よりは人数も増えていて新しい仲間ができました。普段のミーティングとは形式を変え、ディスカッション風にして気軽に楽しみました。時間が足りず次の日の夜に時間を取り、ミーティングをしました。スピーカースタンドでは、テーマが「ビギナー向け」で薬物を頻繁に使っていた頃の自分を思い出し初心に戻ることができました。

カウントダウンミーティングの前に仲間の詩の朗読や手品、ダンスがありました。手品を披露してくれた仲間は、佐賀 DARC の仲間です。

以前、プロダクションに所属していて芸人をしていたそうです。今回で2度目の参加ですが、以前よりも楽しむことができ、多くの仲間とフェロシップを取ることができました。

食事の準備やプログラムを立ててくれた仲間、お疲れさまでした。

ギャザリングの最終日に、佐賀 DARC のみんなで由布院観光をして温泉に入ってきました。

